

新たな外食トレンドの到来！？

OpenTable、「ホワイトデーの外食意向に関する調査結果」を発表

～半数以上の男性が、ホワイトデーでの外食を支持～

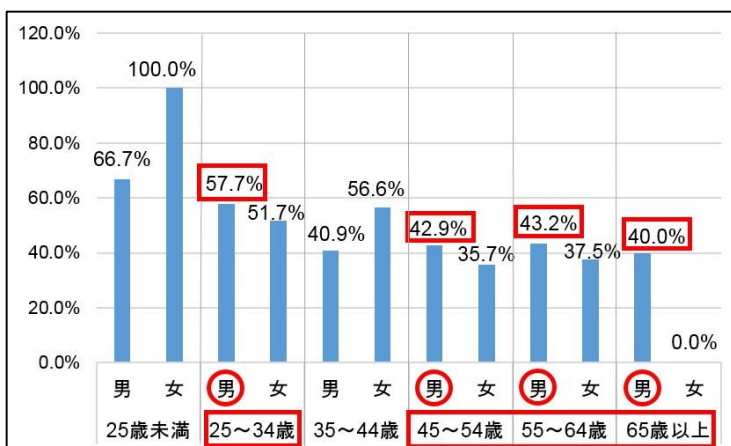
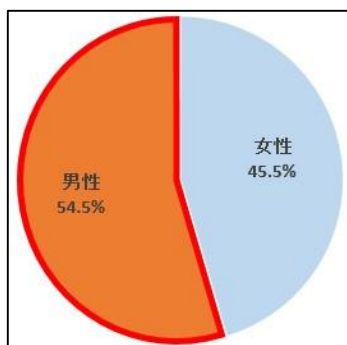
The Priceline Group (NASDAQ: PCLN) の一員であるオンラインレストラン予約サイトのリーディングカンパニー、オープンテーブル株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役:武藤友木子、以下オープンテーブル)は、ホワイトデーを控え、2016年3月2日から3月8日の期間に、OpenTableのサービスを利用している日本国内在住の男女396名にホワイトデーの外食意向に関する調査を実施しました。



ホワイトデー外食支持派が約半数。うち、54.5%が男性！

「ホワイトデーに外食をしたいと思いますか」の問いに、約半数(44.4%)が“外食したい”と回答。“外食したい”と回答した男性(54.5%)が、女性(45.5%)を上回り、男性が女性を外食に誘いたいというホワイトデーへの「男性の意気込み」が伺える結果となりました。また、年齢別では、25歳から34歳と、45歳以上の年齢層でホワイトデー外食支持派の男性が女性を上回りました。45歳という年代を境に金銭的な余裕も出てくるからか、大人の男性は、ホワイトデーでの外食を好むことが分かりました。

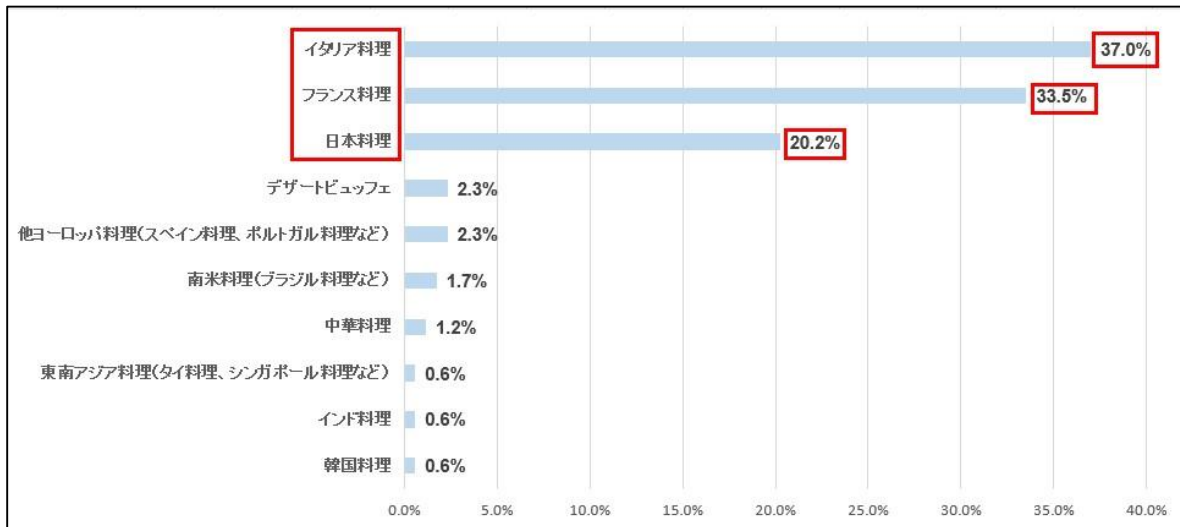
Q. ホワイトデーに外食をしたいと思いますか (SA)



ホワイトデーの外出は、1位「イタリア料理」、2位「フランス料理」、そして3位「日本料理」!

また、「ホワイトデーの食事が一番理想的な料理」について聞いたところ、イタリア料理(37.0%)、フランス料理(33.5%)、そして日本料理(20.2%)の順に回答が多い結果となりました。「フランス料理」を僅差で抜いて「イタリア料理」が1位となり、意外にもカップルはロマンチックな雰囲気イメージが強い「フレンチレストラン」よりも、カジュアルな時間を過ごせる「イタリアンレストラン」で外食を好む傾向があることが考えられます。また、3位に「日本料理」がランクインし、5人にひとりがホワイトデーに洋食ではなく、敢えて和食を嗜みたいと考えていることも分かりました。前述の3カテゴリーの回答者比率総計が9割超となることから、該当カテゴリーに対する人気の高さが顕著に現れる結果となりました。

Q. ホワイトデーの食事が一番理想的な料理をお教えてください (SA)



オープンテーブル シニア マーケティング マネージャーの正司 真美(しょうす まみ)は以下の通り述べています。「バレンタインデーに比べて地味なイメージのホワイトデーですが、本調査から単にキャンディーやクッキーなどのお菓子をプレゼントするのではなく、きちんと外食したいと考えている人が実は多いということが分かりました。特に男性が女性を上回る結果となったのは、女性にとっても嬉しいことですね。誕生日やクリスマスなど一般的にレストラン予約が多い行事に続き、今後はホワイトデーでの外食が一つのトレンドとなりえると考えられます。ホワイトデーが近づくこの時期、OpenTable のサービスを通して、より多くのお客様に最適なレストランとの出会いを提供し、そして来店されたレストランでの最高の料理とサービスを堪能頂きたいです。」

2016年2月12日にオープンテーブルが発表した「日本国内レストランTOP 50」の中から、ホワイトデーの理想的な料理TOP 3(イタリア料理/フランス料理/日本料理)の「お勧めレストラン」を厳選しました。

■OpenTable 厳選！ホワイトデー お勧めレストラン

<イタリア料理>



レストラン名 *五十音順	場所	
Ushimaru	千葉県	山武市
ケシキ・マンダリン オリエンタル東京	東京都	中央区
トラットリア・デッラ・ランテルナ・マジカ	東京都	品川区

<フランス料理>



レストラン名 *五十音順	場所	
クラウン・パレスホテル東京	東京都	千代田区
ラ・ロシェル南青山	東京都	港区
レフェルヴェソンス	東京都	港区

<日本料理>



レストラン名 *五十音順	場所	
Touzan - Hyatt Regency Kyoto	京都府	京都市
なだ万・シャングリ・ラ ホテル 東京	東京都	千代田区
はん亭 根津本店	東京都	文京区

今年2月に発表した「トップ50」の全リストは、以下URLにて写真と共に紹介しています。

URL: <http://www.opentable.jp/m/best-restaurants-in-japan/>

OpenTable について

OpenTable (オープンテーブル) は、The Priceline Group (NASDAQ: PCLN) の企業で、オンラインレストラン予約における業界をリードする企業です。加盟レストランは全世界で33,000店舗を超え、毎月の利用者数は1,700万人以上にのぼります。OpenTableはお客様とレストランをつなげる架け橋として、お客様がより魅力的なレストランと出会うお手伝いを、またレストランがよりきめ細かいサービスを提供しリピーター獲得を促進するお手伝いをしています。OpenTableの利用者はレストランの空席状況を容易に把握でき、口コミやメニューなどの店舗情報をもとに、気になるレストランを簡単に予約することができます。OpenTableのウェブサイトやスマートフォンアプリの他に、国内外の大手インターネット企業を含む約600のパートナーのサイトからも予約を受け付けています。OpenTableのホスピタリティソリューションを利用することで、レストラン側は予約管理の負担が軽減され、店舗運営が効率化でき、サービスレベルを向上することができます。1998年の設立以来、OpenTableは世界中で9億4,000万人を超えるお客様にオンライン予約をご利用いただきました。OpenTableは、米国カリフォルニア州サンフランシスコに本社を置き、米国全土をはじめ、日本、イギリス、アイルランド、カナダ、ドイツ、メキシコ、およびオーストラリアにおいてサービスを提供しています。

オープンテーブル株式会社は、米国 OpenTable, Inc. の日本法人です。詳しい会社情報は、<http://www.opentable.jp> をご覧ください。

また、製品情報は、<https://restaurant.opentable.jp/> をご覧ください。

<本件に関するお問合せ先>

オープンテーブル広報事務局 MSLGROUP in Japan (担当: 工藤、八木、高田)
 TEL: 03-5719-8901 FAX: 03-5719-8919 Email: opentable_pr@mslgroup.com